

2013 年 6 月 14 日

ALL4 が表彰台に:MINI クロスオーバーが「オフロード・アワード 2013」に輝く
» 自動車誌の読者投票により、MINI のオールラウンダー4 輪駆動がサブ・コンパクト SUV 部門で二位に輝く。

ミュンヘン発:

魅力的なデザインと進化し続ける車「MINI クロスオーバー」は、新しいターゲットたちを引き入れ、ますます多くの 4 輪駆動車を買おうとしているファン達を魅了している。その証拠として「オフロード・アワード 2013」での突出したパフォーマンスがあげられる。自動車雑誌オフロードの読者による投票で、MINI 最初の 4 ドア、大きなテールゲート、そして 4 輪駆動ドライブ・システム ALL4 を搭載したモデルが表彰台に上った。MINI クロスオーバーが、サブ・コンパクト SUV 部門において二位にランクインした。

このことは、イギリスの高級車ブランドに 4 輪駆動を投入してモデル数の幅を広げるという新たなセグメントへの進出が、驚くほどのはやさで成功につながったことを如実に示すものである。オフロードの読者は明らかに、MINI クロスオーバーのホールマークである「駆けぬける歓び」が、アスファルトの道路はもちろん、都市部の環境下だけにとどまらないだろうということを知っていた。彼らの積極的な投票は、特に MINI クロスオーバーのドライブとサスペンションに関する理解の深さを示している。力強いエンジンの効率の良さや、正確なステアリング、そして特殊なサスペンションのセッティングは突出した俊敏性を保証する。

さらに MINI には、ドライビング・パワーがフロント・アクセルとリア・アクセル間をスムーズに移動するように電磁石を中心に置いた MINI のために改良された特殊な耐久性の高い 4 輪駆動ドライブ・システムが投入されている。その電気マネジメント・システムは、ダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) に直接統合され、ALL4 のドライブ・トルクを迅速かつ正確に変化させることを可能にした。雪の上や柔らかい砂の上での走り出しにも適し、表面が滑りやすい場所でもよりしっかり地面を噛んで前進できるようになっただけでなく、カーブでも強化されたスポーツ・スタイルの走りを楽しめるようになった。

MINI クロスオーバーの高まる人気は、2012 年度だけで 102,000 台の売り上げを記録し、その市場での成功にも反映されている。事実、2013 年 3 月に売り出した 3 ドアの MINI ペースマンの好調な売り出しですら、MINI ブランドの 4 輪駆動車全体の売り上げをさらに押し上げている。この特徴的なスポーツ・アクティビティ・クーペにも、ALL4 をつけることができる。MINI Cooper クロスオーバー ALL4 と MINI Cooper ペースマン ALL4 が 2013 年 7 月にラインアップに並ぶときには、出力 82 kW/112 bhp から 135 kW/184 bhp の 4 輪駆動ドライブに連動した、2 種類のガソリン・エンジンと 2 種類のディーゼル・エンジンからそれぞれ選ぶことができる。さらに、MINI John Cooper Works クロスオーバーと MINI John Cooper Works ペースマンという 2 つの究極のスポーツモデルには、その 160 kW/218 bhp ものエンジン出力を全タイヤに伝導させるシステム が標準装備されている。4 輪駆動の MINI モデルは 6 速のマニュアル・トランスミッションが標準搭載だが、6 速オートマチック・トランスミッションへ

の変更も可能である。

1982 年以降毎年選出されてきた「オフロード・アワード」は、自動車の分野において最も伝統色の強い賞の一つである。今年は 128 個ものモデルの中から、13 部門での受賞車が決められた。